

公表日 令和5年3月30日

事業所名 ひまわり ABA 教室 (発達療育レンテ名古屋)

職員による自己評価

A環境面

なるべく親子4組までのクラスになっている。
 毎日、丁寧に掃除を行っている。
 消毒と換気を生徒が入れ替わるごとに行っている。
 欠員が出ても十分カバー可能とは言えず、休暇をとりづらい。

B 児童への支援内容

PECS を用意して要求を伝えやすくしている。
 言語を発しない子どものために代替コミュニケーションの写真があり、音に敏感な子どものためにイヤーマフがある等、配慮がされている。

VB-MAPP を使い、発達のレベルを合わせている。

C 関係機関との連携

外部研修、内部研修を随時行っている。
 親の会からの見学等を受け入れている。
 利用者が障害のない児童と交流する機会は少ないが、利用児童のきょうだいなどと交流することがある。

D 保護者への説明責任・信頼関係

利用開始時に運営規定、利用者負担について説明している。
 毎月の課題を必ず報告している。

E 非常対応

毎月、児童・保護者・職員で避難訓練を行っている。

保護者による評価

A環境面

職員の配置数や専門性は適切である。
 いつも清潔で心地よく過ごせる空間になっている。
 子どもの活動等のスペースは十分に確保されている。

B 児童への支援内容

事業所の支援に大変満足している。
 利用開始したばかりでまだ理解しきれていないところもあるが、大変期待している。

活動プログラムが固定化されないような工夫への評価が高い。

障害のない子どもと活動する機会があるかについては評価が分かれた。

C 事業所からの情報発信

定期的に保護者に対して、面談や育児に関する助言等の支援が行われている。
 父母の会の活動支援や保護者会の開催はされていない。
 個人情報の取り扱いには十分注意されている。

D 非常対応

マニュアル等の周知・説明、緊急時等のための訓練の項目で高評価であった。

事業所内での分析

【共通点】

- こまめに消毒が行われ、清潔で心地よい空間が保たれている。
- 生徒数も多過ぎないような配慮がされている。
- 児童への支援に満足している。
- 保護者への対応、および相談はサービス中に適切に行われている。
- 昨年度からの改善により、避難訓練の周知が徹底されて、保護者からも同様の高評価をいただいた。

【相違点】

- 保護者同士の会話の機会はあるが、父母の会や保護者会などは開催されていない。
- 障害がない兄弟姉妹とは触れ合う機会があるが、障がいのない他の児童と利用者が触れ合う機会はない。
- 事業所と地域の住民との接点が少ない、もしくは分かりづらい。

分析・検討してみて…

事業所の強み

- 常に清潔で居心地の良い環境整備が行われている。
- スタッフの数が十分で、利用する生徒の数が多くなり過ぎないように配慮がされている。
- 児童への支援に対する保護者の満足度が高い。
- 保護者への相談やアドバイスがサービス中に適切に行われている。

事業所の改善点

- 障がいを持たない他児童との接点が限られている。
- 保護者同士が話し合う機会はあるが、その機会は利用中に限定されている。
- 新型コロナウイルス感染症の影響もあるが、地域の住民との連携が障害を持つ親の会の見学程度に限定されている、もしくは報告が十分にされていない。

事業所の改善への取り組み

- 保護者同士が相談しあい、話し合う機会について、利用中の自然な会話以外に他の方法がないのか模索する。
- 新型コロナウイルス感染症の予防に気をつけながらも、地域との連携の機会を少しでも再開できる機会を探る。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

- 多くのポジティブなご意見をいただいて、とても励みになった。
- より良いサービスとなるように、今後も改善点を模索したい。

公表日 令和5年3月30日

事業所名 ひまわり ABA 教室 (発達療育レンタル名古屋)

担当者 竹島浩司、山内美季